

お知らせとお願い

鹿児島市立病院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性があると思われる方で、本研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	rt-PA静注療法後の症候性頭蓋内出血の危険因子
実施予定期間	倫理審査委員会承認後 ~ 2026年3月31日
研究の対象	(対象期間・対象診療科・対象疾患) 2019年4月1日~2023年9月30日に、鹿児島市立病院に入院され、脳梗塞に対して静注血栓溶解療法（rt-PA静注療法）を受けられた方。 ただし、血栓回収療法を受けられた方は含まれません。
使用する情報等	【患者背景】年齢、性別、来院時血圧、病前mRS、来院時NIHSS、既往歴（高血圧症、脂質異常症、糖尿病、心房細動、脳梗塞） 【画像診断】頭部CT、頭部MRI 脳梗塞の病型（心原性脳塞栓症、ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、その他の脳梗塞（腫瘍関連脳梗塞など）、主幹動脈閉塞の有無、ASPECTS、脳梗塞の分布、症候性頭蓋内出血の有無 【血液検査結果】PT-INR, APTT, D-dimer, CRP, WBC, HB, Plt, BNPなど 【転帰】24時間後NIHSS、退院時NIHSS、退院時mRS、3ヶ月後mRS 等
研究の概要	目的：rt-PA静注療法後の症候性頭蓋内出血は転帰不良の原因となるため、可能な限り減らす必要がある。rt-PA投与前の病歴や画像診断、血液検査結果などで症候性頭蓋内出血の可能性を予測することができれば、rt-PA静注療法を行わないという選択の助けになると思われる。そこで、当院でrt-PA静注療法を行なった患者を解析して、症候性頭蓋内出血の予測因子の特定を試みる。
倫理審査	鹿児島市立病院治験及び臨床研究審査委員会承認され、病院長の許可を受けて実施しています。
個人情報の保護	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。研究対象者の識別は研究目的に特別に割り振られた研究番号を使って管理し、対応表を作成します。対応表が院外に出ることはありません。
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。
結果の公表	研究結果は国内外学会での発表及び論文として関係雑誌に投稿予定です。
知的財産権	本研究により得られる知的財産権は鹿児島市立病院に帰属します。
研究の資金源	本研究を実施するにあたり、資金提供は受けていません。
利益相反	特にありません。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて研究について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。 なお、既に解析・発表公開後のデータ等については、その方のデータ削除の措置が困難になる場合があります。 研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

<p>研究責任者 氏名：平嶺 敬人 所属：脳神経内科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111</p>
